

まんぶつさんかんのんせきぞう ほんぞん
万仏山観音石像及び本尊



△万仏三十三観音

この三十三観音は、西国三十三観音である。第一番観音の台座に陰刻の銘文で、「嘉永元年申四月二日立之」とあり、1848年4月の造立であることがわかる。

造立の契機は、「西国三十三所観世音建立 御寄付御名前帳」によると、施主の祖父が信濃三十三所巡礼が無事終わった供養として、三十三観音を造立したことがわかる。